老人福祉センター別府荘　住民説明会の会議録について

１　説明会の実施状況

（１） 日時　令和６年２月２３日（金）午前１０時～１１時３０分

（２） 場所　熊谷市立別府公民館ホール

（３） 住民等出席者数　２９名（定員７０名）

（４） 市出席者

福祉部長、長寿いきがい課長、長寿いきがい課副課長兼高齢福祉係長、長寿いきがい課職員２名

２　（長寿いきがい課から説明）

老人福祉センター別府荘の今後の方向について

（配布資料１、配布資料２）

【主な説明内容】

- 令和６年度末をもって、別府荘を廃止する方向で事務を進める予定。
- 別府荘の廃止後は、老人福祉センター上之荘、ひかわ荘、江南荘をご利用ください。上之荘は２０人以上の団体利用の場合、ひかわ荘・江南荘では１０人以上の団体利用の場合、送迎バスが利用できます。
- 廃止の理由

⑴ 建築から５０年以上が経過し、水道配管設備等を始めとして、施設設備の老朽化が極めて著しく、継続的な管理運営が困難であること。

⑵ 現行の『熊谷市個別施設計画⑦水浴施設編』において、令和６年度末で廃止予定であること。

- 今後のスケジュールについて（本年９月議会廃止議案上程予定）

３　主な質疑及び意見の概要

【質問１】

少なくとも別府地区の住民は、別府荘と熊谷衛生センターを一体のものと考えている。市全体の計画の中でどのように物事を進めているのかどうかという説明がないと、実現性のない説明会になるのではないか。

【市の回答】

まず、別府荘の廃止後につきまして、別府地区に建設する施設はアクアピア２ということで、市の計画の中で予定しているところです。

また、熊谷衛生センターとアクアピア２との関係につきましては、大里広域市町村圏組合建設準備課に確認をさせていただいたところ、新熊谷衛生センター工事棟につきまして、現時点では令和１２年４月頃の稼働という計画であると聞いております。なお、アクアピア２につきましては、公園緑地課が計画しているところですが、新熊谷衛生センター工事棟の廃熱を利用する予定のため、施設内容等の具体的な計画が現時点ではまだ定められていない状況です。ご指摘のとおり、現時点でお答えできる状況になっていないことになります。

本日は、別府荘の今後の方向についてのご説明ということで、別府荘の所管課である福祉部長寿いきがい課として住民説明会を開かせていただきました。

【質問２】

別府荘の老朽化が著しいという説明であるが、応急処置をしているだけで、結局、根本的な対応はしていないということではないか。

【市の回答】

別府荘は、建設から５２年以上経過をしており、各種設備の老朽化が進んでおりますが、これらの設備につきましては、現在の指定管理者である社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会が、不具合が生じた際に、その都度応急修繕を実施することで対応している状況です。

市と指定管理者で随時協議を行いながら、応急修繕により施設を維持管理しており、施設の改善については対応していると認識をしております。

【質問３】

市の全体計画の中でこの別府地区をどうするのかという説明をしていただきたい。ごみの焼却場など、別府地区の住民に負担は強いるけれども、住民サービスに関連するものは取り上げるとしか聞こえない。

【市の回答】

別府地区の皆様に、新しい行政サービスとして、アクアピア２という施設についてきちんとご説明できればいいところですが、アクアピア２は、新熊谷衛生センターの焼却廃熱を利用する関係で、新熊谷衛生センターの計画が定まった後でないと、計画できないと聞いております。そのような状況ですので、繰り返しになりますが、本日は、別府荘の所管課である福祉部長寿いきがい課のみで別府荘の今後の方向についての住民説明会を開かせていただきました。

【質問４】

本日の説明会の議事録をきちんと出してほしい。

【市の回答】

（ご意見として拝受）

【質問５】

近隣の住民は別府荘に自転車で来ている。別府荘がなくなると行くところがなくなる。高齢者を守ってくれないのか。

【市の回答】

高齢者の方々が、 安心安全に別府荘を利用できるようにするためには、施設が老朽化し、危険な可能性もあるので、課題を解決するためには、大規模改修などの対応が必要になります。大規模改修を行うには、先ほどご質問がありましたアクアピア２などのことも考慮しなければなりませんので、大規模改修には着手できない状況でございます。別府荘の利用状況なども考慮して、令和６年度末で廃止する方向で事務を進めていきたいということで、本日ご説明をさせていただいたところです。

【質問６】

別府荘が来年３月末で廃止になるということは、誰が決めたのか。

【市の回答】

来年３月末での廃止につきましては、市が策定した「熊谷市個別施設計画」において、廃止する計画となっていました。長寿いきがい課としても、一部改修をしながら管理運営することによって、廃止時期の延長も検討しましたが、施設の著しい老朽化により、今後の運営が厳しいという判断から、「熊谷市個別施設計画」のとおり、令和６年度末での廃止の方向で事務を進めてまいりたいと考えております。

もちろん、先ほども、スケジュールの案として説明いたしましたが、令和６年９月の市議会に廃止を上程させていただいく方向になりますので、まだ決定ではありません。

【質問７】

別府荘を壊すことは構わないが、アクアピア２はいつ頃できるのか。また、アクアピア２と新熊谷衛生センターは同時期に建設してほしい。

【市の回答】

アクアピア２につきましては、新熊谷衛生センターの工事棟が令和１２年４月稼働予定ということで、この施設の焼却廃熱を利用する予定のため、近い時期の計画だと思われます。ただし、具体的な計画はまだ定められていないということです。

【質問８】

トレードオフという考え方があるが、別府荘を維持管理するにもお金はかかる。人口が減少し、税収も減少しているという点は、理解はしなくてはならないと思っている。いろんな意見があるのは当然だが、皆様のお話を聞いた上で、寄り添って理解いただいた上で、少し時間をかけて進めてもらうと良い。

【市の回答】

（ご意見として拝受）

【質問９】

令和１２年４月に新熊谷衛生センターが稼働予定とのことだが、来年３月末に別府荘が廃止になってしまうと、その間５年間あいてしまうので、廃止時期を少し伸ばすことができないか。また、毎日ではなくても、上之荘や江南荘への巡回バスを運行することができないか。

【市の回答】

別府荘の廃止につきましては、アクアピア２との計画と切り離して検討することになります。

別府荘の指定管理期間が来年度末までになっていることや、施設設備の老朽化などを勘案しながらでないと、回答できませんので、それらの事項を総合的に勘案した上で、検討をさせていただくことになります。

また、循環バスの関係につきましては、申し訳ございませんが、地域公共交通会議の中で諮っていただくことになりますので、本日の説明会でご意見があったことを伝えさせていただきます。

【質問１０】

別府荘を利用しているが、廃止されるのは寂しい。また、別府荘が廃止されるというのであれば、新しい建物の話が出てこないと住民の納得は得られないのではないか。今後、別府荘を老朽化のために廃止・解体するということは仕方無いが、車を運転できない方のためにも早めに新しい施設を建築してほしい。

【市の回答】

別府地区へのアクアピア２について、早めの計画をというご意見を伝えさせていただきます。

【質問１１】

昨年度より今年度の方が別府荘の平均利用者数は増加しているのであるから、廃止するというのは如何なものか。

【市の回答】

令和４年度の利用者が一日平均４６名で、令和５年度は１２月末現在の状況で一日平均５３名の利用です。その理由につきましては、主にその新型コロナウイルス感染症が収束に向かったということが影響していると認識をしております。現在でも、平成３０年度以前の利用者数と比較した場合、半数程度の利用者数に留まっております。

【質問１２】

別府荘を廃止する理由が曖昧であるため、必要な修繕を行った場合にかかる費用や、メリット・デメリットなど、客観的なデータを示してほしい。また、それを公表してほしい。

【市の回答】

概算的なもので施設補修を試算した段階ですが、四千万円を超える金額になっております。昨今の物価や人件費高騰を鑑みると、今後一層金額が上がってしまうのではないかと思われます。

（データ公表についてはご意見として拝受）

【質問１３】

地元の人間は、別府荘と熊谷衛生センターは一体の施設という感覚で考えているため、関係する全ての部署の方に出席していただいた上で、説明会をもう一度行っていただきたい。

【市の回答】

皆様から貴重なご意見をいただいておりますので、時期は未定ですが、説明会につきましては、関係部署と協議し、検討させていただきます。

〈以上〉